

2003年(平成15年)1月1日から2018年12月31日までに膀胱癌の手術を受けられた患者さんへ

研究題目：「筋層浸潤性膀胱癌に対する膀胱全摘除・尿路変更術後の臨床成績調査」

実施責任者：JAとりで総合医療センター 泌尿器科 科長 川村尚子

へのご協力をお願い

【研究の意義・目的について】

皆さんは、当院泌尿器科で、膀胱癌という疾患のため膀胱全摘除術を受けていただきました。この疾患は手術療法が最も有効であることが知られておりますが、尿路変更を行うことで術後の生活が変化することがあります。膀胱全摘除を受けた患者様は、術後再発の可能性や、尿路変更により術後腎機能が低下する可能性があります。腎機能低下はひいては心筋梗塞などの心血管疾患の引き金になる可能性があります。膀胱全摘、尿路変更後の腎機能の推移についての長期的な報告はいまだ少なく、術後の腎機能がどれくらい低下するのか、またそれがその後の生活にどのように影響を及ぼすのか詳しくは分かっておりません。この研究では膀胱癌に対する膀胱全摘除後の再発率、転移の有無など癌治療成績の他、術後腎機能の長期的な推移を調べ、術後の腎機能低下の危険因子や生活へ及ぼす影響を検討することを目的とします。この研究の成果は、今後、同手術を受けられる患者さんにとっての最適な治療法の選択だけでなく、すでに手術を受けた患者さんにとっても、腎機能を考慮した最適な術後フォローアップの方針決定に重要であると考えています。

【研究の方法について】

対象となる方は、2003年1月1日から2018年12月31日までの期間に、当院で膀胱癌に対して膀胱全摘除を受けた方です。同期間の診療でカルテに記載されている情報（年齢・性別・合併症・血液検査結果・手術記録・術後の腎機能推移・心血管障害の発症・透析導入状況等）のデータを集計して検討します。本研究で対象となった方に新たに受けていただく検査などはありません。研究期間は当院倫理審査委員会承認後から、2023年3月31日までです。本研究にご自身のデータの使用を望まれない場合には下記の問い合わせ連絡先にお伝えください。速やかに集計から削除し、データを破棄いたします。本研究への参加は患者さんの自由意思によるものであり、同意されない場合でも今後の診療に影響することは一切ありません。

【予測される結果（利益・不利益）について】

参加いただいた場合の利益・不利益はありません。

【個人情報の保護について】

すべてのデータは研究特有のID番号を用いて匿名化された状態で保存され、発表後10年間、実施責任者により厳重に管理されます。お名前や住所の様なプライバシーに関わる情報が外部に漏れることはありません。

【研究成果の公表について】

あなたの協力によって得られた研究成果は、個人情報の保護に十分な配慮をした上で、学会発表や学術論文として公表される予定です。本研究で得られたデータは新たな研究に二次利用させていただく可能性があります。新たな研究計画が立った時点で改めて倫理審査委員会に諮り承認を得た上で公示させていただきます。

【費用について】

この研究に必要な費用は当院の研究費により賄われます。また、この研究への参加謝礼はありません。

【問い合わせ・苦情等の連絡先】

JAとりで総合医療センター 泌尿器科 医長 川村 尚子

〒302-0022 茨城県取手市本郷 2-1-1 電話：0297-74-5551（ダイヤルイン）（平日 9:00- 17:00）